第65回近畿中学校総合体育大会 バドミントン競技大会要項

主 催 近畿中学校体育連盟、和歌山県教育委員会

主 管 和歌山県中学校体育連盟

1 日 時 平成28年8月9日(火)·10日(水)

団体戦 9日(火) 開館時間 8時30分

公式練習9時00分開始式9時30分競技開始10時00分

個人戦 10日(水) 開館時間 8時30分

公式練習9時00分開始式9時30分競技開始10時00分

2 会 場 和歌山県立橋本体育館

〒648-0061 和歌山県橋本市北馬場 4 5 5 TEL 0736-32-9660 【公共交通機関】

南海高野線・JR和歌山線「橋本駅」下車約2km(車で約5分)

3 参加規定 (1) 団体戦…各府県2チーム

※チーム編成は、監督 1 名、マネージャー(教員または生徒)または外部コーチ 1 名、選手 5 ~ 7 名(同一校編成)とする。

- (2) 個人戦…シングルス(以下、単とする)は、各府県3名、ダブルス(以下、複とする)は、各府県2組(同一校編成)
 - ※単・複を兼ねて出場することはできない。
 - ※ベンチ入りについては、選手、監督1名、マネージャーまたは外部コーチ1 名とする。
- 4 引 率 者 及び監督
- (1) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長、教員とする。その他外部コーチについては校長の認めたものとする。尚、外部コーチを登録する場合は、所定の用紙に必要事項を記入し8月1日のプログラム編成会議までに手続きを完了すること。また、外部コーチは必ず「IDカード」を着用すること。引率者の特例

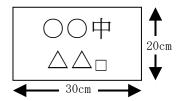
校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「近畿中学校総合体育大会引率細則」(別記)により、校長が承認した引率者としての外部指導者の引率を認める。

- 5 競技規定 (1) 平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則および本大会運営規定に よる。
 - (2)使用器具は、平成28年度(公財)日本バドミントン協会検定合格器具とする。
 - (3)シャトルは第一種検定合格水鳥シャトルとする。
- 6 競技方法 (1) 男女とも学校対抗団体戦および個人戦(単・複)を行う。
 - (2) トーナメント方式により優勝を決定する。
 - (3) 団体戦は、2複1単の対抗とし、複・単・複の順に行う。 (同一選手が単と複・複と複を兼ねて出場することはできない)
 - ※2回戦までは第2複まで(すべての試合)を行う。以後、2勝先取で打ち切る。なお、試合の進行状況により最初から3コート並行して実施することがある。
- 7 競技細則 (1) 個人戦のベンチについて
 - ①監督は必ずベンチに入ることとする(外部コーチのみは認めない)

- ②申込書に記載されているマネージャーはベンチ入りできる。 2コート以上で試合があってもこれ以外の大人はベンチ入りできない。
- ③ベンチ(2席)に当該校の生徒が入ることは認めるが、その際はゼッケン着用 ユニフォームまたは体操服とする。
- (2) ゼッケンについて

縦20cm、横30cm内とする。

学校名(○○中)を上段に、名字を下段に黒または紺で記入又は印刷すること。同じチームに同姓が複数いる場合は、名前の頭文字を横に小さく記入すること。



(3) その他細則については「監督会議資料」に記載する。

8 参加申込及び選手等の変更

(1) 申込方法

プログラム作成の関係上、府県大会最終日までに所定の申込書に必要事項を記入し、メールで仮申込みを行うこと。(FAXも可)

(<u>※申し込み用紙は各府県専門委員長から電子データを受け取り、入力シートに</u>入力し、下記へ申し込みください。)

その後、正式の申込書を各府県専門委員長に提出すること。 各府県専門委員長は8月1日(月)のプログラム編成会議会場へ持参する。

(2) 申込先

(メールアドレス) toriba-m05@yuasa.ed.jp (正式申し込み) 各府県専門委員長

(事務局) 〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅 1815 湯浅町立湯浅中学校 鳥羽 雅士 TEL 0737-63-5531 FAX 0737-64-0821

(3) 選手等の変更

負傷・疾病などによる監督・マネージャーおよび選手の変更は、監督会議開始 前までに変更届によって大会事務局に申し出て、監督会議の了承を得なければな らない。なお、追加は認めない。

- 9 組合せ 平成28年8月1日(月)に専門委員長会議で組合せ抽選を行う。
- 10 監督会議 平成28年8月9日(火)及び8月10日(水)の競技開始前に行う。 (各校監督) (詳細は8月1日に連絡する)
- 11 その他
- (1) 団体戦出場校は20分前には受付を済ませ、5分前には所定の場所に整列すること。
- (2)公式練習では、各府県1コートを使用し、20分間練習することができる。
- (3)本大会は、全国大会の予選を兼ねる。
 - ※原則として、団体は上位3チーム、単は上位4名、複は上位4組出場できる。 団体は準決勝で敗退したチームにより第3代表決定戦を行う。 単は準決勝で敗退した者により、また複は準決勝で敗退した組によりそれぞれ 第3・第4代表決定戦を行う。
- (4) 大会参加に関しては大会要項、大会参加心得及び平成28年度(公財)日本バドミントン協会競技規則及び大会運営規定を熟読し、周知徹底の上参加すること。
- (5) 大会期間中の傷病については応急処置のみを行う。それ以降の責任は負わない。 参加者は保険証を持参することが望ましい。また、日本スポーツ振興センター法の 定めを適用する。